

## 国道7号白沢こ線橋の耐震対策として橋梁架替が決定 ～国道7号白沢こ線橋技術検討委員会 検討結果～

平成29年3月21日(火)に開催した「国道7号白沢こ線橋技術検討委員会」において、現橋の耐震対策について議論し、以下のとおり方針をとりまとめましたのでお知らせいたします。

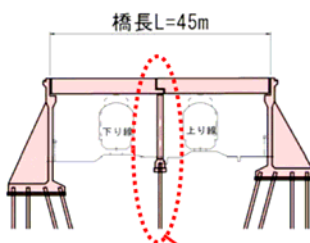
### 【主な議論内容】

- 国道7号白沢こ線橋は、熊本地震で被災したロッキング橋脚を有する橋梁であり速やかな耐震対策が必要なことから、施工性や維持管理面等について整理の上、対策方針について議論。
- JR軌道への影響、斜角30度の緩和、維持管理の容易さなどを勘案し、「橋梁架替案が妥当である」と結論。

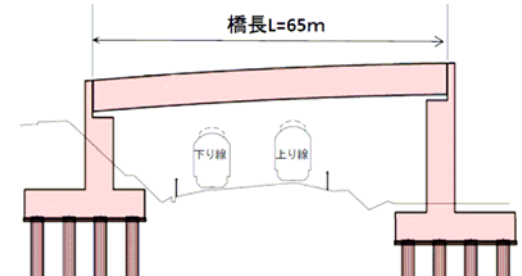
### 【耐震対策方針】



### 【現況】



### 【橋梁架替案】



記者発表先：秋田県政記者会、能代市記者クラブ、北秋田市記者クラブ、大館市記者クラブ

### 問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所

TEL 0185-70-1001(代)

副所長(道路担当) 小山 茂 (内線205)